

## ちば生物多様性県民会議 実行委員会

【日 時】 平成22年5月25日（火）

【場 所】 教育会館202号室

【仮議長】 中村副館長

【出席者】 実行委員9名 事務局4名

### 議 事 内 容

会議は事務局中村さんを仮議長にお願いし、課題でありました役員確認について話し合いました。

1. 佐野さんは、代表就任を固辞されました。
2. 代表推薦の発言がありましたが、当人が辞退されました。
3. 相談の結果、

「規約に示す代表事故ある時」

の規定により、副代表合議により運営する事と致しました。

4. 事務局長について推薦・立候補が無く、事務局に全てをお願いする方向で協議しましたが、すっきりしない為、その後水嶋良昭が立候補し、全会一致で承認されました。

水嶋は、副代表との兼任を希望しましたが、異議があった為副代表を辞し事務局長を引き受ける事とし、再度全会一致で承認されました。

休憩の後、

副代表は、佐藤さんを議長に指名し今年の活動について話し合いました。

その結果次の意見が出ました。

1. 「HOME・空から見た地球」の上映会を県内各地で行いたい。一田村さん
2. お庭の生き物しらべ。一鈴木さん
3. 流山市生物多様性戦略の勉強会一鈴木さん
4. 9月5日のエコメッセへの参加。一鈴木さん
5. 年間目標の確定、

県民会議の所期の目的と活動を明確に説明、

懇親会の実施、一酒井さん

6. 意見書の扱いを丁寧に、

生物多様性ちば県戦略が、行政に反映されているか毎年チェックしていく必要がある。一小山さん

7. 神奈川冲浪裏（浮世絵）の勉強会、一田村さん

以上7件の提案がありました。

この内

4. エコメッセへの参加については、提案者・鈴木優子さん主宰する下泉・森のサミットとの共催とし、部会（責任者・鈴木さん）活動として実施すると確認されました。

5. 県民会議の生い立ち・目的については、事務局長が小冊子を作るとしました。

その他の提案については、概ね了解され今後協議する事とされました。

（この他に、前回・3月22日の実行委員会にて  
手塚さんより運営についての提案がされていました）

8. 実行委員会を県内各地で開催し地元との交流を計る。  
副代表を各地域に割り当てる。

です。

更に、4. エコメッセの参加費が必要な事に関連し、活動経費の捻出について、会費の徴収、協賛金の募集が提案され、一人から同調意見がありました。

県・森副参事は、県民会議が独自予算で活動するなら自立を検討してほしいと発言しました。

事務局長は、将来的には考慮しなければならないかと考えるが、過渡的時間が必要だとの考えを示しました。

以上